



女子大学生が運営に携わるこども食堂 第4回 おいでよ！こわかわくわく食堂 開催

京都光華女子大学/京都光華女子大学短期大学部（学長：高見 茂）では、校訓「真実心」のもと、すべての人が健やかに暮らせる“Well-Being”な未来の実現を目指し、「人々の“健康”と“未来”を創造する女子大学」創りを進めています。その社会実装の取り組みとして、2月11日（火・祝）に本学学生食堂において地域の子もたちを対象とした「第4回おいでよ！こわかわくわく食堂」を開催します。

■ 地域交流の活性化、子どもの居場所づくりが目的

本学では地域交流の場、子どもの居場所づくりを目的とした光華こども食堂プロジェクトを2023年度に立ち上げ、過去3回、こども食堂を実施してまいりました。

“誰もがワクワクできる場所に”という思いの元、学年や学部を超えて学生や教職員が、それぞれの専門性を活かしながら、多職種が連携する本学ならではのこども食堂を目指し活動しています。プロジェクトは「企画チーム」「料理チーム」「広報チーム」に分かれて活動し、**各回のテーマや当日提供するメニューのレシピ、交流企画の内容、広報チラシのデザイン等、すべて学生たちが企画、運営**しています。

過去3回とも満員での開催となり今回も予約受付開始から3日で定員に達するなど、地域住民の方にとっては非常に注目いただいている企画となっています。

【光華リエゾンクラブ 光華こども食堂プロジェクトプロジェクトメンバー（1～3年生）】

健康栄養学科 管理栄養士専攻 19名/医療福祉学科 社会福祉専攻 1名/こども教育学科 1名 計21名

本取組は地域の皆様に広く受け入れられ、用意した食事は毎回完売するなど皆様に愛される場となっています。

■ 日頃の感謝を伝える機会に

4回目となる今回は、「ときめきチョコレートパーティー～ありがとうを伝えよう！～」というテーマで、風船バレーや的当てゲームといった子どもたちがワクワクと遊べる企画に加え、**子から親、親から子に“ありがとう”を伝える家族の交流企画も行います**。また、料理は管理栄養士を目指す学生が栄養バランスを計算し、考案したメニューを提供します。広報チームのメンバーから4回目の詳細とどういった思いで、この光華こども食堂プロジェクトを運営しているか、お伝えする機会として2月7日（金）11:00から記者レクも行う予定です。

報道各社におかれましては、ぜひ、取材のご検討をよろしくお願い申し上げます。

■ 記者レク詳細

【日程】2月7日（金）11:00～11:30

【方法】オンライン（Zoom）

※ご参加いただける場合は、右記の forms にてお申込みください。

当日のミーティング URL をお送りいたします。



お申込はこちら

■ イベント詳細

【日程】2月11日（火祝）11:00～15:00

【場所】京都光華女子大学 瑞風館食堂（〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町 38）

【対象】近隣在住のお子様（幼稚園児～小学校低学年児）と保護者 ※定員 70名。満員のため受付終了。

【メニュー】風船バレー、ボウリング、的当てゲーム、玉入れ、家族交流企画 など

【企画】自由工作（マラカスづくり）、水遊び、パンケーキづくり

【お問い合わせ先】本学 地域連携推進センター TEL:075-325-5473（平日 9:00～17:00）

〒615-0882 京都府京都市右京区西京極葛野町 38 ☎ : chiiki@mail.koka.ac.jp

「取材に関するお問い合わせ」

京都光華女子大学/短期大学部 入学・広報センター 担当：川島

[TEL] 075-312-1899 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp [URL] https://www.koka.ac.jp/



健やかな明日が華ひらく

Well-Being を実現する健康・未来創造キャンパスへ

京都光華では、これまで80余年にわたって仏教精神に基づく女子教育に取り組んできました。

その根幹にあるのは校訓「真実心」。世界が目指す「持続可能な社会」に通じる重要な考え方です。

私たちは、この理念によって立ち、すべての人が健やかに暮らせる“Well-Being”な未来の実現を目指し、

学生一人ひとりに、そして地域に寄り添い、社会の要請に応えてまいります。